

3 学期終業式 式辞

みなさんおはようございます。春の風が花の匂いを運んでくれる季節となりました。本日は、3 学期終業式、令和元年度が終了します。一つの区切りの日でもあります。

そこで、本校のアドミッションポリシーを思い出してみましよう。みなさんが志望校を決定する際に大切な判断材料の一つとしたものです。端的にまとめますと、多様性を理解し自己実現に向かう・他者への思いやりの心を持つ・自らの可能性を信じ夢や目標に向かってチャレンジする・規則正しい生活を確立させ前向きな高校生活を送る等です。入試の際にはみなさんが思いを込めて自己申告書を記載したことでしょう。時に初心に帰ることが大切です。喧騒にうもれた決意が再認識され、成長の一助となります。是非振り返ってください。

いよいよ、令和2年度、新しい年度が幕を開きます。気持ちを一新、【チーム翔南】として新しい歩みにともにチャレンジしたいものです。世の中はAIや自動走行車などのロボティクス、キャッシュレス決済などが当たり前のように存在し、「society5.0」が間近に迫っていることを肌で感じるようになりました。先端技術を効果的に活用しより豊かな生き方を模索しなければなりません。以前は知識基礎社会の時代とも言われましたが、現在は情報通信技術の進展などにより必要な知識はどこにいても瞬時に得られる時代であると言っても過言ではありません。その知識をどのような目的で誰のためにどのように使うのか、何を成し遂げようとしているのかが問われる時代です。欲を言えば、外国に行ったことがあるとか外国語が話せるなどでとどまることなく。地球を一つの地域と捉え、その地に生きる様々な人々に思いをはせ貢献できる力を身に付けてもらいたいとも思っています。

みなさん、新年度、無限大の可能性にチャレンジしてみてください。

さて、間もなく新しい年度とともに240名の新入生が入学します。上級生としての自覚を持ち新入生を暖かく迎えてください。

また、新型コロナウイルス感染症への感染防止対策として①換気、手洗いを励行する②人の集まる場所を避ける③近距離での会話や発声を避けるなどを心がけてください。

終わりになりますが新しい年度が皆さんにとってより飛躍の年となることを期待し終業式の式辞とします。

令和2年3月23日

大阪府立りんくう翔南高等学校
校長 藤田 繁也